

72

ブログの貢献度も
ユーザー定義で測ろう

初級

中級

上級

すぐ効く

じっくり効く

ブログに「ユーザー定義」を設定する

ブログやミクシィなどの人気を見て、サイトに口コミ掲示板やSNSなどのユーザー参加型のコミュニティを設置する企業が増えています。しかし、はじめるのは簡単でも、実際にそのコミュニティでどれくらいの効果が上がっているのかを調べるのは簡単ではありません。

ありがちなのが、コミュニティは盛り上がっていても、売上やほかのページのビューにはほとんど影響がなく、ビジネスにつながっていないケースです。コミュニティを利用している人が実際にどんな行動をとっているのか、Google Analyticsの「ユーザー定義」を使えばその効果を測れます。

たとえば、ブログの<body>タグに以下のようなJavaScriptを追加すると、訪問者のブラウザのcookieに「ブログ」という言葉が保存され、ブログを表示した訪問者がどのようなアクセスをしているかを追跡できます。最近では、自分でHTMLを編集できるブログも多いので、テンプレートを編集してユーザー定義をセットしましょう。

関連ワザ 70 ユーザー定義で用語集を見た訪問者を追跡しよう……P.140

関連ワザ 71 ユーザー定義を使って年齢や性別を分析しよう……P.142

関連ワザ 73 問い合わせを行った訪問者の行動を追跡しよう……P.145

関連ワザ 75 本当のリピーターの売上貢献度を分析しよう……P.148

用語

<body>タグ	……P.197
cookie	……P.197
HTML	……P.197
JavaScript	……P.197
ブラウザ	……P.200
ブログ	……P.201
ユーザー定義	……P.201

● ページを表示したときに「ブログユーザー」というユーザー定義を設定する

```
<body onload="javascript: __utmSetVar('ブログユーザー');">
```

注意 新しいga.jsのトラッキングコードを使用している場合は、「__utmSetVar」の部分に「pageTracker._setVar」と変更する必要があります

ページが表示されたときに「ブログユーザー」のユーザー定義をセットする